回復期リハビリテーション病棟情報

協立記念病院　回復期リハビリ　退院患者（R8.4.1～R8.6.30）

①　回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	59	名
②　①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	59	名

	状態別患者内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態 又は 義肢装着訓練を要する状態	8	14.0%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節 若しくは膝関節の骨折 又は2肢以上の多発骨折の発症後 又は手術後の状態	36	63.2%
3	外科手術 又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、 手術後 又は発症後の状態	12	21.1%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋 又は靭帯損傷後の状態	0	0.0%
5	股関節 又は膝関節の置換術後の状態	1	1.8%

実績指数（前月までの6ヶ月間）各年度 4月、7月、10月、1月に算出

④　実績指数（ ⑥／⑦ ）	40.28
⑤　実績指数の計算対象とした患者数	75
⑥　⑤の患者の退院時のFIM得点から入棟時のFIM得点を控除した総和	2121
⑦　⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	52.65

$$\text{実績指数} = \frac{\text{⑥ FIM運動項目の得点 退棟時 － 入棟時（対象患者の合計）}}{\text{⑦ 存棟日数 ÷ 入棟時の状態での算定日数上限（対象患者の合計）}}$$